

## 2022年度 立正大学データサイエンスセンター プロジェクト成果報告書

1. プロジェクト名称 金融関連ビッグデータを利用した起業支援

2. プロジェクト期間 2021年4月1日～2025年3月31日

3. プロジェクトリーダー

氏名	DSC内職位
白川 清美	研究員

4. プロジェクトメンバー

氏名	DSC内職位	氏名	DSC内職位
小平 和一郎	共同研究員		選択してください
千葉 亮太	共同研究員		選択してください
井上 悠一	共同研究員		選択してください

5. 成果の概要

当該年度に実施したプロジェクトの成果について、その具体的内容、意義、重要性等をできるだけ分かりやすく記述して下さい。

### 【プロジェクトの成果】

本プロジェクトでは、企業内に蓄積されているビッグデータ分析を対象とした起業の支援を研究対象としている。今年度は、前年度に続き、データサイエンスにおける起業のための1. 事業概要、2. 目的・目標、3. 市場分析・競合分析などを分析し、起業の在り方を「技術経営人財育成セミナー」として講演をした。この講演では、立正大学データサイエンス学部の概要や学生が積極的に学習に取り組むための環境や企業との連携を紹介し、「就職」を前提とした概念に基づき、「起業」のために何を学習すべきかを考える場となる取組みを実施した。

さらに、今後、主流となるWeb3技術の活用により、地方発、自治体課題解決の検討をしている。

なお、次年度は、Web3やDAOでの地方創生も見据えて、金融データのみならず、多方面のデータも利用することから、プロジェクト名から「金融関連」を削除することとする。

### 【意義、重要性等】

新型コロナの感染拡大により、仕事と余暇等を両立したワーケーション場所を選ばない働き方が求められている。その中で、単純に、現在の業務をネットワークで実施するのではなく、Web3やDAOを活用することにより、地方発の起業や自治体課題を解決することが、東京一極集中から地方の繁栄につながり、このプロジェクトを実施する意義や重要性がある。

6. 成果発表

当該年度に発表したプロジェクトの成果（雑誌論文、書籍、学会発表、講演会、研究会、その他）について、その内容を簡条書きで記載して下さい。

・講演会での発表

第28回 技術経営人財育成セミナー（2022年08月25日（水）） 『データサイエンス教育と起業』

この成果報告書に記載の内容については、ホームページ等で公開いたします。  
成果を公開できない事情がある場合には、その理由を記述して下さい。

※研究成果を公開できない理由